

歌心と絵ごろの交わり 二豊路 漂泊の画人 佐藤 溪と俳人 種田山頭火

旅はこれまで多くのアーティストたちにインスピレーションを与えてきました。巡り会うひとびと、目にする風景、旅路において刻々と変化する心情のグラデーションは、創作のモチーフの大いなる宝庫です。大分県立美術館では、旅を通して自らの芸術を追究した、詩人で画家の佐藤溪と、俳人の種田山頭火の仕事に注目し、旅とアートの関わりを、絵とことばの両面からたどる展覧会を開催します。

佐藤溪（1918-1960）は、北は北海道から、京都、山陰と旅を続けながら詩や絵を制作し、湯布院の地で生涯を終えた放浪の画家です。にじみやぼかしを活かした水彩による風景画、人間心理の奥底に潜む哀しみを描いた人物画など、渴いた眼差しに映る時代のイメージは、多くの愛好家の心をとらえています。

山口県に生まれた種田山頭火（1882-1940）は、熊本で俗世を捨てて仏の道に入り、托鉢僧のように身ひとつでさすらいの旅を続けた俳人です。日々句作にふけり、やがてあるがままの心情を定型によらずに表現する自由律俳句に至ります。その旅は二豊路におよび、中津や湯布院、竹田の地で、生と死、自然や人間と向き合いながら、余情豊かな句を詠んでいます。

漂泊の旅の中で、魂の声に導かれながら作品を生み続けた二人。通い合うのは、自由と孤独、自然と創意のせめぎ合いの中で燃え続けた「美」へのあこがれ。佐藤溪と種田山頭火、それぞれの足跡から「歌心」と「絵ごろ」の響きあいを感じとっていただければ幸いです。

【開催概要】

展覧会名：「歌心と絵ごろの交わり 二豊路 漂泊の画人 佐藤 溪と俳人 種田山頭火」

会 期：2018年2月9日（金）～3月11日（日）※休展日なし

会 場：大分県立美術館 3階 展示室B

開館時間：10:00～19:00（金・土は20:00まで／最終入場は閉館の30分前まで）

観 覧 料：一般500（300）円 大学生・高校生300（100）円

*（ ）内は20名以上の団体料金 *中学生以下は無料

*大分県芸術文化友の会 びび KOTOBUKI 無料（同伴者1名半額）、TAKASAGO 無料、UME 団体料金

*障がい者手帳等をご提示の方とその付添者（1名）は無料 *学生の方は入館の際、学生証をご提示ください。

*本展観覧券の半券で、コレクション展を団体料金でご覧いただけます。

お問い合わせ：大分県立美術館 Tel：097-533-4500 Fax：097-533-4567

ウェブサイト：<http://www.opam.jp/exhibitions/detail/226>

フェイスブック：<http://www.facebook.com/opamoita>

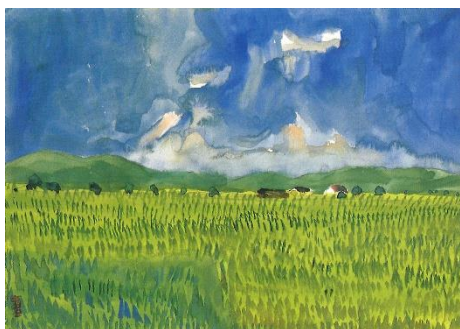
主 催：公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館 共 催：大分合同新聞社

後 援：大分県、大分県教育委員会、西日本新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、大分ケーブルテレコム株式会社

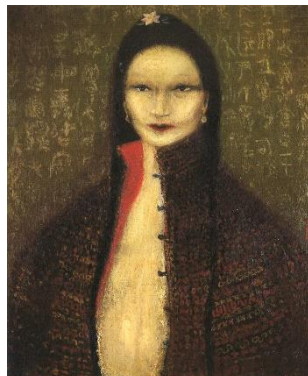
協 賛：CTB メディア株式会社、大分みらい信用金庫

助 成：一般財団法人地域創造

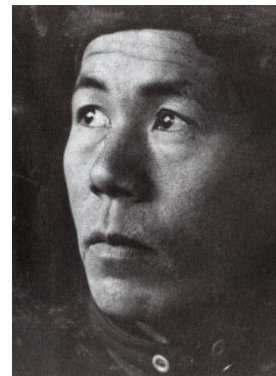
出品点数：佐藤溪 約180点 種田山頭火 約20点 合計 約200点



佐藤溪《青い空と緑の畑》聴朝閣



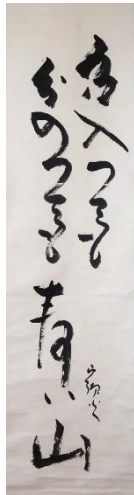
佐藤溪《蒙古の女》1950年 聴朝閣



佐藤溪ポートレート



種田山頭火ポートレート



種田山頭火《分け入っても分け入っても青い山》

【関連イベント】

座談会「旅と芸術、佐藤溪と山頭火を語る」

講師：高橋 鶴子 [元佐藤溪美術館 館長]
窪田 耕二 [山頭火ふるさと会 会長]
新見 隆 [大分県立美術館 館長]

日時：2月18日（日）14：00～15：30
会場：大分県立美術館 2階 研修室
定員：80人 参加費：無料 申込：不要（先着順）

ワークショップ「山頭火の世界を味わう」

講師：藤原 嘉久 [俳句作家]

日時：3月3日（土）14：00～15：30
会場：竹田市公民館 竹田分館
定員：30人 参加費：無料 申込：要事前申込

当館学芸員によるギャラリー・トーク

日時：2月10日（土）、3月10日（土）14：00～15：00 / 2月23日（金）16：00～17：00
会場：大分県立美術館 3階 展示室B
案内：当館学芸員 申込：不要（参加には当日観覧券が必要です） 参加費：無料

【メディア向け内覧会】

日時：2月9日（金）内覧会 9：30～（受付9：15～ 2階入口にて）
※招待者および大分県芸術文化友の会 ひびメンバー向け内覧会も同時に行います。
お申し込み：以下のフォームにご記入の上、メールまたはFAXにて、2月7日（水）までにお申し込みください。

貴社名：	媒体名(ご担当部署)：
代表者お名前：	参加人数：
電話番号：	当日の連絡先：

【メディア向け内覧会の留意点】

- *展示室内では、作品と来場者が一緒に入る会場風景の撮影をお願いします。作品の一点のみの撮影はご遠慮ください。
- *取材中は、「身分証明書」や「自社腕章」等を着用してください。
- *カメラスタンド、三脚の使用時は、作品や床、壁を傷つけないよう十分にご注意ください。
- *展示室内では、フラッシュや照明機材をご使用いただけません。
- *展示室内では、鉛筆以外の筆記具のご使用はご遠慮ください。
- *テレビ中継をご希望の場合は、事前に美術管理課 広報担当までお問い合わせください。

■「歌心と絵ごろの交わり 二豊路 漂泊の画人 佐藤 溪と俳人 種田山頭火」リリースに関するお問い合わせ
大分県立美術館 美術管理課 広報担当 宇都宮・木藤・植木・後藤
Tel：097-533-4500 / Fax：097-533-4567 / Email：info@opam.jp